

軽症病児・病後児保育室

星の子ルームの受け入れ基準について

星の子ルームにおける新型コロナウイルス感染防止対応期間に係るお子さんのお預かりについてご案内いたします。

1. 予約時に体温が 38.9℃以下（解熱剤使用は 8 時間経過後）で利用当日または前日にかかりつけ医を受診し、かかりつけ医連絡票を持参いただき、預かり時にも体温が 38.9℃以下の場合にお預かり可能です。
(隔離が必要な伝染性疾患の急性期は利用できません。またそれ以外の疾患に関しても、RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎、嘔吐下痢症の急性期も同様です。この点は従前どおりです。)
2. 預かり定員を 2 名とし、1 対 1 の個別保育をいたします。お預かりする際は接触感染・飛沫感染対策を徹底いたしますが、他の感染症へのリスクをご了承のうえご利用ください。他児との接触を避けるため、時間差送迎をお願いする場合があります。
3. お預かり中に 39.0℃以上の発熱や倦怠感など体調の悪化が見られた場合は保護者に連絡いたします。
4. 次の場合はお預かり出来ません
 - ①当室の接触歴聴取にて新型コロナウイルス感染症の疑いのある場合
(当院の接触トリアージに準じております)
 - ②お子さんが濃厚接触者と判断された場合
 - ③普段通園（通学）している施設が新型コロナウイルス感染症患者発生に伴い臨時休園（休校）になっている場合
5. 大学病院の職員が感染した場合には、院内の方針に準じた対応とします。
6. 取扱いに変更がある場合には室内掲示、星の子ルームホームページ 掲載にてご連絡します。

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/hoshinoko-room.html>

お問い合わせは星の子ルーム 022-717-7819 まで